

学校教育目標

「**する自分**」となり「**在りたい自分**」と「**在りたい未来**」を創造する子の育成
～さわやかに しなやかに すこやかに～

- **する自分**・・・学習や生活の主体者として、自ら判断し、行動・実践する。自分の選択と行動の結果に責任をもつ。
- **在りたい自分**・・・自分らしさを大切にし、自分の価値観に基づいて判断・評価する。常に「どう在りたいか」を問い続け、自分のよさや可能性に気づく。
- **在りたい未来**・・・自分や仲間とともに、理想の自己・学級・学校・地域・社会の実現をめざす。協働しながら課題を解決し、新たな価値を創造する。

《めざす児童像》

- ・する自分となり、自ら学び考え行動する子
- ・何事にも挑戦する子
- ・ふるさとを愛する子
- ・仲間とともに高めあう子
- ・粘り強く努力し、やり抜く子
- ・心と体を進んで鍛える子

《めざす学校像》

- ・子どもも教師も「ひとつ上の自分」をめざす学校
- ・家庭・地域と願いを共有し共に育てる学校
- ・常に整い、安全・安心な学校

《めざす教師像》

- ・子どもに寄り添い、その良さを伸ばす教師
- ・チームを大切にし、失敗を価値づける教師
(学びに文脈を創ることを大切にする)
- ・ワークライフバランスを大切にする教師

さわやかに (こころの力)

- 1 人権教育・道徳教育の充実
 - ・対話を通して深める学び
- 2 児童会・縦割り活動の充実
- 3 キャリア教育の推進
- 4 ふるさと教育の推進
 - ・地域のヒト、モノ、コトの活用
- 5 実践的な防災教育の推進
- 6 非認知能力の育成
 - ・演劇ワークショップ、コミュニケーション授業等

しなやかに (あたまの力)

- 1 確かな学力を育む
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - ・「5つの徹底継続事項」の質の向上
 - ・特別支援教育の質の向上
- 2 ICTを活用した効果的な学習活動の推進
- 3 読書活動の習慣化
 - ・読書の量と質の向上
- 4 校内研修の充実

すこやかに (からだの力)

- 1 基礎体力づくりの充実
 - ・体力づくりの日常化
- 2 体育授業の充実
 - ・豊岡市版準備運動の実施
- 3 健康教育の推進
 - ・食育、眠育
 - ・家庭と連携した基本的な生活習慣の確立
- 4 感染症予防の継続

非認知能力 (やり抜く力・自制心・協働性) の向上

《学校経営の実践理念》

子どもを主体者とし、自分づくりを支えるために、徹底して寄り添い、価値づける。

- 子どもの悲しみ苦しみがわかる。(声なき声を聞く) 子どもの良さや努力に感動する。(ともに喜び)
- 一人一人の発達課題に寄り添い、行動を意味付け、子どもの成長を自分ごととして捉える。
- 自ら求め学び、わかりやすい教育の探究と実践を続ける。(子どもの事実から学ぶ)
- 学びにストーリーを創り、現実社会に結びつける。(開かれた教育課程)
- 心理的安全性のある協働体制のもとで実践する。(ウェルビーイング)
- 校訓「明るく 強く 睦まじく」を基盤に、家庭、地域と協働する。(コミュニティスクール)

共育の基盤 家庭でしつけ、学校で学び、地域で育てる

- ・学校：授業を核とした、子ども中心の教育
- ・家庭：正しいしつけが子どもへの最大の贈り物
- ・地域：田鶴野の宝として子どもを育てる